

子守唄の里・五木を育む清流川辺川を守る県民の会

創立20周年記念イベント第2弾

# 私たちが語るダム なし社会への展望

昨年開催した県民の会創立20周年記念講演会のテーマは「川辺川運動の軌跡とダムなし社会への展望」でした。「ダムなし社会」の実現は簡単ではありませんが、川辺川を守る県民の会は「ダムなし社会」を実現するために、諸団体の発足に関わり、その活動を支援しています。今回はその団体関係者に「ダムなし社会への展望」を語ってもらいます。また、「若者の運動参加」はどの社会運動でも課題です。多くの若者が参加している長崎県・石木ダム反対運動の関係者の話を聞いて、ダム反対運動の何が若者をひきつけるのか考えます。

**第一部** 私たちが語るダムなし社会への展望（天草、石木、瀬戸石、立野）

**第二部** 石木ダムなんていない！－若者がダムに反対する理由



**日程** 2017年 12月2日（土）

**時間** 18:30～20:50

**会場** 熊本市・県民交流館パレオ会議室2  
(水道町電停下車、鶴屋東館9階)

**資料代** 500円

## 出演者：

笠井洋子さん（天草・路木ダムの再検証を求める全国連絡会、  
再発見！天草の森・川・海実行委員会）

炭谷猛さん（石木ダム建設絶対反対同盟、石木ダム建設に反対する川棚町民の会）

土森武友さん（瀬戸石ダムを撤去する会）

緒方紀郎さん（立野ダムによらない自然と生活を守る会）

石丸ほずみさん（石木ダム建設予定地・長崎県川棚町川原地区住民）

石津玉代さん（パタゴニア福岡社員）

原口菜々子さん（N-DOVEメンバー）

## 主催・問合せ：

子守唄の里・五木を育む清流川辺川を守る県民の会 080-3999-9928土森